

平成21年11月25日

なにわ橋駅「アートエリアB1」 1周年記念スペシャルプログラムを開催 ～スペシャルゲストも多数参加～

京阪電気鉄道株式会社(本社:大阪市中央区、社長:上田 成之助)では、昨年10月19日(日)中之島線なにわ橋駅地下1階コンコースに開設した「アートエリアB1」が1周年を迎えたことを受け、平成21年12月12日(土)に1周年記念スペシャルプログラム「中之島コミュニケーションカフェ ex-station 駅を超える新たな駅の試み-01」を開催します。

スペシャルプログラムは、「多摩川アートラインプロジェクト」アートディレクターの“清水敏男氏”をゲストにお迎えし、ホストの劇作家“平田オリザ氏”との対談、アートエリアB1運営メンバーによるカフェトーク、祝宴パフォーマンスの3部構成となっています。

また、1周年記念連携企画として、毎月恒例の対話プログラム「ラボカフェ」に新企画「マンガカフェ」が登場。第1回となる12月10日(木)は、音楽マンガの傑作「神童」で手塚治虫文化賞を受賞した“さそうあきら氏”、第2回の12月16日(水)には、日本を代表する漫画家“手塚治虫氏”の長女“手塚るみ子氏”をゲストにお迎えしたトークセッションを行います。

さらに、クリエイティブユニット graf プロデュースによるスペシャルカフェも期間限定で開催する予定です。

概要は下記のとおりです。



記

【アートエリアB1 一周年記念スペシャルプログラム】

「中之島コミュニケーションカフェ ex-station 駅を超える新たな駅の試み-01」

- 開催日時 平成21年12月12日(土)
18:00~21:00(開場・受付 17:30~)【予定】
- 開催場所 「アートエリアB1」(中之島線なにわ橋駅 地下1階コンコース)
- 定員 100名(当日先着順)
- 参加費 無料

5. 内 容

<第1部> 対談「文化芸術の資産としての駅の可能性」

- 実施時間 18:00～19:30【予定】
- 内 容 東京・多摩川下流域エリアの鉄道・駅・街を舞台とした、現代アートによるまちづくり活動である「多摩川アトラインプロジェクト」。「メセナアワード2009」の「地域ネットワーク賞」を受賞したプロジェクトのアートディレクターである清水敏男氏をお迎えし、事例をご紹介いただきながら、ともに鉄道駅で繰り広げているプロジェクトの可能性を探ります。
- 出 演 ゲ ス ト：清水敏男 氏（アートキュレーター、学習院女子大学教授）
ホ ス ト：平田オリザ 氏（劇作家、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授、内閣官房参与）

<第2部> カフェトーク「アートエリアB1のこれまでとこれから」

- 実施時間 19:30～20:30【予定】
- 内 容 社学連携プロジェクトとして、2006年「なにわ橋駅」の工事現場から始まり、その後「アートエリアB1」が始動してから1年が経過しました。この空間から生まれた様々な出来事、そしてこれからの展望を、運営メンバーで語り合います。
- 出 演 登 壇 者：上田成之助（当社代表取締役社長）
金水敏 氏（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター長）
大谷燠 氏（NPO法人ダンスボックス 代表理事）
コ-ディネーター：平田オリザ 氏

<第3部> 「新世界ゴールデンファイナンス」による祝宴パフォーマンス

- 実施時間 20:30～21:00【予定】
- 内 容 劇場だけでなく、クラブやライブハウスでも大人気の金粉アーティスト「新世界ゴールデンファイナンス」による祝いのパフォーマンスを披露し、アートエリアB1に金色の花が咲き踊ります。
- 出 演 新世界ゴールデンファイナンス（NPO法人ダンスボックス）

【12月のスペシャル企画概要】

1. ラボカフェ新企画 「マンガカフェ」

(1)開催場所 「アートエリアB1」(中之島線なにわ橋駅 地下1階コンコース)

(2)定員 各回100名(当日先着順)

(3)参加費 無料

(4)内容

<第1回> 「さそうあきら、『音』を語る」

開催日 平成21年12月10日(木)

内容 音楽マンガの傑作「神童」で1999年に第3回手塚治虫文化賞を受賞し、現在、大学でマンガについて教えるさそうあきら氏をお迎えし、マンガと音、マンガと教育といったテーマをもとに語ります。

出演 ゲスト：さそうあきら氏(漫画家)

<第2回> 「手塚るみ子、父・手塚治虫を語る」

開催日 平成21年12月16日(水)

内容 手塚作品「マコとルミとチイ」にも登場する手塚さんの長女・るみ子さん。読者とは違うところから手塚治虫を見つめてきたるみ子さんに、父としての在りし日の姿や、彼の残した思いについて語っていただき、様々な角度から新たな手塚治虫像を探ります。

出演 ゲスト：手塚るみ子氏

2. graf プロデュースによるスペシャルカフェ

(1)開催期間 12月中旬(予定)

(2)内容 中之島を拠点に世界で活躍するクリエイティブユニット graf による、オリジナルワークバイク(自転車)の移動式カフェが出現します。

(3)カフェ
プロデュース “graf” decorative mode no.3 design products.inc、
レコールバンタン

【参考：アートエリアB1について】

「アートエリアB1」は、中之島エリアの文化・芸術・知の創造と交流の場として活用することで、「コミュニケーション空間としての駅」としての新たな可能性を提案することを目的とした施設で、現在は、大阪大学、NPO法人ダンスボックスなどと協力し、オープンから1年間で100回を超える様々なプログラムを展開してきました。また、このアートエリアB1での取り組みは、芸術文化振興に高く貢献し、かつ地域活性や次世代育成に関わるメセナ活動として評価され、「メセナ アワード2009 文化庁長官賞」を受賞しました。

以 上